



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月7日

上場会社名 ジャパンマテリアル株式会社  
 コード番号 6055 URL <http://www.j-material.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 久男  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理本部長 (氏名) 深田 耕志  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名  
 TEL 059-399-3821

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	23,927	9.6	5,000	22.5	5,037	22.1	3,442	22.7
2019年3月期第3四半期	26,482	37.7	6,453	57.4	6,463	56.0	4,455	56.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 3,380百万円 (23.4%) 2019年3月期第3四半期 4,416百万円 (55.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	33.55	
2019年3月期第3四半期	43.40	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	32,030	24,900	77.7
2019年3月期	34,171	22,853	66.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 24,900百万円 2019年3月期 22,853百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		13.00	13.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				14.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	5.8	8,200	3.7	8,200	3.5	5,650	2.5	55.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	105,149,520 株	2019年3月期	105,149,520 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	2,528,574 株	2019年3月期	2,528,574 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	102,620,946 株	2019年3月期3Q	102,650,956 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調が継続しておりますが、米中貿易摩擦や英国EU離脱問題など海外経済の不確実性により先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループが属する業界では、スマートフォン市場の鈍化や大手半導体メーカーの新規設備投資に一部慎重な姿勢がみられたものの、IoTや5G(次世代通信規格)の普及によるデータセンター向けや車載向けの増加により半導体需要は回復するものと見込まれます。

このような状況の中、当社グループのエレクトロニクス関連事業において、生産活動に伴い発生するオペレーション部門(特殊ガス販売管理業務、技術サービス等)は、半導体工場での生産活動が拡大していることから、半導体製造装置メンテナンス、超純水プラント運転管理請負業務及びメンテナンスを中心に堅調に推移しましたが、顧客の設備投資に伴い発生するイニシャル部門(特殊ガス供給装置製造、供給配管設計施工)は、主要顧客である半導体工場において、NAND型フラッシュメモリ向けで新規設備投資の減速が2019年3月期後半から継続し、またDRAM向けにおいても新規設備投資は引き続き実施されているものの、建設工事に伴う供給配管設計施工が当社の想定より遅れていることから影響を受けました。

グラフィックスソリューション事業においては、グラフィックス製品の販売を中心に順調に推移しました。

太陽光発電事業では、三重県内で3か所の太陽光発電所が稼働しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は23,927百万円(前年同四半期比9.6%減)、営業利益は5,000百万円(前年同四半期比22.5%減)、経常利益は5,037百万円(前年同四半期比22.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,442百万円(前年同四半期比22.7%減)となりました。

#### ①エレクトロニクス関連事業

当セグメントにおいては、売上高は22,735百万円(前年同四半期比10.5%減)、セグメント利益は5,375百万円(前年同四半期比22.9%減)となりました。

#### ②グラフィックスソリューション事業

当セグメントにおいては、売上高は1,034百万円(前年同四半期比11.8%増)、セグメント利益は218百万円(前年同四半期比55.8%増)となりました。

#### ③太陽光発電事業

当セグメントにおいては、売上高は158百万円(前年同四半期比3.9%減)、セグメント利益は59百万円(前年同四半期比12.6%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,140百万円減少し、32,030百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が185百万円増加したものの、仕掛品が1,585百万円減少、現金及び預金が337百万円減少、有形固定資産が159百万円減少、リース債権及びリース投資資産が106百万円減少したことによります。

#### (負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ4,187百万円減少し、7,130百万円となりました。これは主に短期借入金で2,172百万円減少、未払法人税等が1,307百万円減少したことによります。

#### (純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,046百万円増加し、24,900百万円となりました。これは主に配当金の支払により1,334百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益3,442百万円を計上したことによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月14日付「2019年3月期決算短信」にて公表いたしました通期の連結業

績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,472,129	2,134,305
受取手形及び売掛金	12,036,890	12,222,839
商品及び製品	441,478	577,549
仕掛品	2,694,625	1,109,612
原材料及び貯蔵品	1,836,096	1,783,357
その他	1,369,595	1,475,611
流動資産合計	20,850,816	19,303,276
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,293,800	4,042,560
その他(純額)	2,560,431	2,651,716
有形固定資産合計	6,854,232	6,694,277
無形固定資産		
のれん	248,944	151,452
その他	65,828	54,959
無形固定資産合計	314,773	206,412
投資その他の資産		
リース債権及びリース投資資産	4,465,613	4,259,554
差入保証金	947,288	955,703
その他	738,934	611,485
投資その他の資産合計	6,151,836	5,826,743
固定資産合計	13,320,841	12,727,433
資産合計	34,171,658	32,030,709
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,597,218	2,503,984
短期借入金	3,681,962	1,509,168
未払金	653,937	740,552
未払費用	515,263	354,304
未払法人税等	1,569,593	262,192
賞与引当金	439,898	252,161
その他	786,403	386,677
流動負債合計	10,244,278	6,009,041
固定負債		
リース債務	699,703	719,904
退職給付に係る負債	270,221	298,686
資産除去債務	26,409	29,713
その他	77,361	72,915
固定負債合計	1,073,695	1,121,220
負債合計	11,317,974	7,130,262

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,317,815	1,317,815
資本剰余金	1,598,482	1,598,482
利益剰余金	21,031,239	23,140,078
自己株式	△1,066,672	△1,066,672
株主資本合計	22,880,864	24,989,703
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△363	7,074
為替換算調整勘定	△26,817	△96,330
その他の包括利益累計額合計	△27,180	△89,255
純資産合計	22,853,684	24,900,447
負債純資産合計	34,171,658	32,030,709

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	26,482,221	23,927,724
売上原価	18,099,194	16,939,151
売上総利益	8,383,026	6,988,573
販売費及び一般管理費	1,929,758	1,988,320
営業利益	6,453,268	5,000,253
営業外収益		
受取利息	752	10,277
受取配当金	4,326	12,300
受取賃貸料	14,708	11,556
為替差益	—	335
助成金収入	2,795	3,810
その他	17,743	8,830
営業外収益合計	40,325	47,110
営業外費用		
支払利息	9,460	5,832
不動産賃貸費用	3,460	3,097
為替差損	16,199	—
その他	1,280	732
営業外費用合計	30,400	9,662
経常利益	6,463,193	5,037,701
特別利益		
固定資産売却益	39	—
特別利益合計	39	—
特別損失		
固定資産除売却損	433	2,527
投資有価証券評価損	13,500	4,500
特別損失合計	13,933	7,027
税金等調整前四半期純利益	6,449,299	5,030,673
法人税、住民税及び事業税	1,936,466	1,464,731
法人税等調整額	57,433	123,031
法人税等合計	1,993,899	1,587,762
四半期純利益	4,455,399	3,442,911
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,455,399	3,442,911



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	4,455,399	3,442,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,307	7,437
為替換算調整勘定	△6,013	△69,513
その他の包括利益合計	△39,320	△62,075
四半期包括利益	4,416,079	3,380,835
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,416,079	3,380,835
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している一部の在外連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを連結貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

なお、当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	25,392,632	924,979	164,609	26,482,221
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	300	—	300
計	25,392,632	925,279	164,609	26,482,521
セグメント利益	6,967,488	140,214	52,905	7,160,608

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	7,160,608
セグメント間取引消去	△300
全社費用(注)	△712,687
その他	5,646
四半期連結損益計算書の営業利益	6,453,268

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	22,735,461	1,034,009	158,254	23,927,724
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	22,735,461	1,034,009	158,254	23,927,724
セグメント利益	5,375,352	218,477	59,594	5,653,424

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	5,653,424
全社費用(注)	△657,635
その他	4,464
四半期連結損益計算書の営業利益	5,000,253

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。